

**令和元年度 人体構造学 (マクロコース) 総括試験 (千田・小川)**

2019 (令和元) 年 6 月 21 日 (金)

**【 注 意 】**

- 1) 試験時間は 9 時～11 時 30 分 (150 分) である。
- 2) 問題用紙は、(千田・小川分) 4 枚、(松田分) 1 枚である。
- 3) 解答用紙は、(千田・小川分) 6 枚、(松田分) 4 枚である。
- 4) 解答はすべて解答用紙に記入すること。
- 5) 解答用紙のホッチキス止めをはずしてバラバラにしないこと。
- 6) 試験終了後、問題用紙を持ち帰ってよい。
- 7) 3 色 (赤、紺、黒) の色鉛筆を配布する。試験終了後、返却すること。

**【1】 次の各問の答を、a～eの中から1つ選べ。**

①後腹膜臓器はどれか。

- a. 胃                      b. 横行結腸                      c. 膵臓                      d. 脾臓                      e. 卵巢

②胆汁の流路でないのはどれか。

- a. 胆嚢                      b. 総胆管                      c. 総肝管                      d. 類洞                      e. 肝管

③内腸骨動脈から血液供給を受けないのはどれか。

- a. 卵巢                      b. 膀胱                      c. 直腸下部                      d. 子宮                      e. 精管

④胃につながっているのはどれか。

- a. 横行結腸間膜    b. 腸間膜                      c. Treitz 靱帯                      d. 肝円索                      e. 大網

⑤外頸動脈の枝でないのはどれか。

- a. 後頭動脈                      b. 下甲状腺動脈                      c. 顔面動脈                      d. 顎動脈                      e. 舌動脈

【2】次の各問の答を、a～eの中から2つ選べ。

①静脈血が門脈に流入するのはどれか。

- a. 副腎静脈                      b. 上直腸静脈                      c. 臍傍静脈  
d. 食道静脈                      e. 腰静脈

②腕神経叢から出るのはどれか。

- a. 横隔神経                      b. 肋間神経                      c. 鎖骨上神経                      d. 尺骨神経                      e. 長胸神経

③小腸に見られる構造はどれか。

- a. 輪状ひだ                      b. ハウストラ                      c. 腸絨毛                      d. 腹膜垂                      e. 大網ひも

④心球に由来するのはどれか。

- a. 右心房                      b. 右心室                      c. 心円錐                      d. 大動脈囊                      e. 左心室

⑤海綿体組織からなるのはどれか。

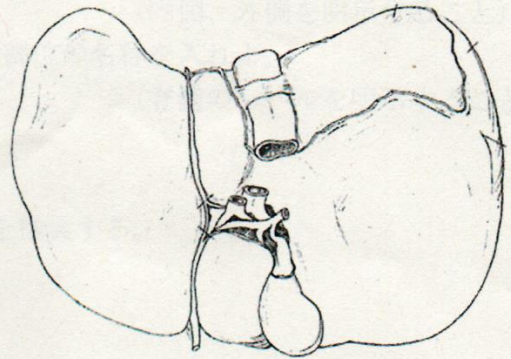
- a. 陰茎                      b. 前庭球                      c. 精巣上体                      d. 小陰唇                      e. 陰囊

【3】次の各文の下線部が正しければ○を記入し、誤っていれば下線部を修正せよ。① 気管支静脈は上大静脈に注ぐ。② 日本国内で許される解剖行為を定めた法律は刑法である。③ 上臍十二指腸動脈は上腸間膜動脈より分岐する。④ 胸管は右鎖骨下静脈に流入する。⑤ 肺動脈には動脈血が流れる。⑥ 脊髄神経節は脊髄神経前根を作るニューロンを含む。⑦ 閉鎖神経は仙骨神経叢から出る。⑧ 腓臓の鈎状突起は発生学的に背側腓芽に由来する。⑨ 乳房からのリンパは肺門リンパ節に注ぐ。⑩ S状静脈洞はトルコ鞍の両側にある。

【4】次の構造を指定された色で着色せよ。

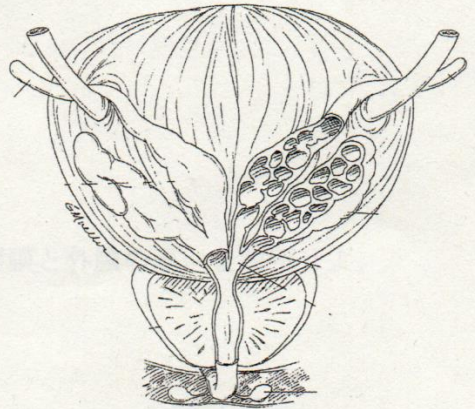
①肝臓の下面を示す。

- ・肝円索 ⇒ 赤
- ・門脈 ⇒ 紺
- ・尾状葉 ⇒ 黒



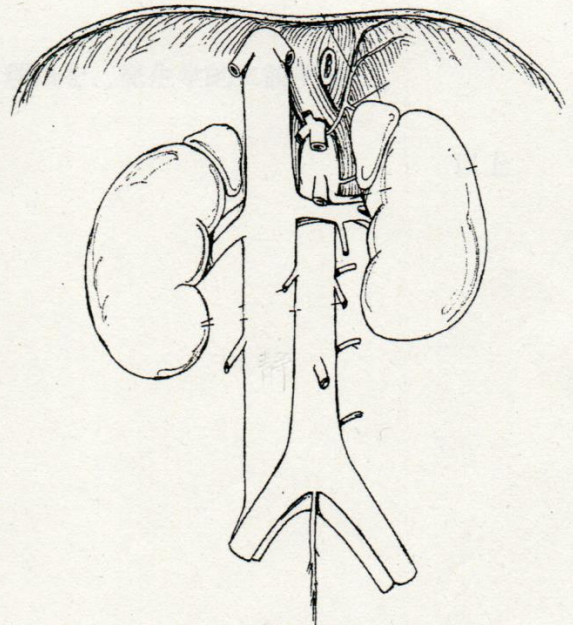
②膀胱の後面～前立腺～尿道を示す (一部割断)。

- ・精囊 → 赤
- ・精管膨大部 → 紺
- ・尿管 → 黒



③後腹壁の直前を走る大血管とその枝を示す。

- ・中副腎動脈 → 赤
- ・肝静脈 → 紺
- ・上腸間膜動脈 → 黒



【5】指示にしたがって図を描け。

①右腎臓の前頭断面を描き、引き出し線を用いて主な部位の名称を入れよ。

(内側、外側を明示すること)。

②脊髄の横断面を描き、引き出し線を用いて主な部位の名称を入れよ。

(脊髄のレベルを明示すること)。

【6】次の事項を簡潔に説明せよ。図を用いることを推奨する。

① 冠状動脈

② 網嚢

③ 中腎管

【7】脾臓について以下の事項を説明せよ。

①脾臓の存在部位

②脾臓に接する周囲の構造

③脾臓の血管

【8】管腔性臓器の最外層は漿膜または外膜である。漿膜と外膜の違いを説明せよ。

【9】喉頭について以下の問いに答えよ。

①喉頭鏡で上から見た喉頭の概略図を描き、引き出し線を用いて主な部位の名称を入れよ。

②描いた図を用いて、発声の機構を説明せよ。

【10】反回神経と血管の位置関係が左右で異なる理由を、発生学的に説明せよ。

以上

解答を解答用紙に記せ。

短文試験（正誤・訂正）

次の文が正しければ（○）を、誤っていれば下線部を訂正せよ。

1. 若年の長管骨が骨端閉鎖するまでは、X線写真で骨端線が見える。
2. 軟骨骨化は、膜内骨化より遅く始まる。
3. 環椎と後頭骨との関節は、滑膜関節である。
4. 頭部へ分布する交感神経は節前繊維だけである。
5. 広頸筋は、T1脊髄神経に支配される。
6. 横隔膜を支配する神経は、腕神経叢から出てくる。
7. 正円孔は、中頭蓋窩と外頭蓋底を結ぶ。
8. 鼓室神経は、顔面神経の枝である。

長文試験

9. 右肩関節を構成する骨を全て挙げ、各骨の解剖学的特徴を図解し、名称を付せ。
10. 相互の位置関係に注意して、僧帽筋と三角筋の骨格への付着部位が明らかになるように、両筋を図解せよ。
11. 正中神経と尺骨神経が上腕を通る部分を、それぞれ筋と骨で説明し、支配する上腕の筋を説明せよ。
12. 上顎神経が、内頭蓋底から鼻腔の表面に至って分布する経路を説明せよ。
13. 鼠ケイ管を、筋、筋膜、靱帯の構造で定義して図解し、内部を通る重要構造を説明せよ。
14. 各脳神経が頭蓋骨を通過する部位を、解答用紙の内頭蓋底に、例にならって**赤鉛筆で明示して名称を付し**、各脳神経の番号に対して（1）神経の名称、（2）通過する部位の名称を記せ。
15. 成人男性がバイクの事故で頭部を強打し、グルコース陽性の透明液が鼻から出て、食物の味がしなくなったという。どの骨の骨折だと考えられるか、理由を付して記せ。
16. 下大静脈が閉塞している時に、体幹にはどのような特徴が現れるのか、理由を付して記せ。

(個人的分析)

今年は、千田先生（、小川先生）範囲が難しくなり、松田先生範囲が簡単になった印象でした。千田先生重視で勉強していた人はちょっときつかったかも…？とは言いつつも、どちらの先生も記述に関しての採点は甘いという話もあるので、白紙で出さずに何か知っていることを書けば少しは点数をもらえるかも、といった感じです。

どちらの先生も、出題形式は例年通りでした。正直、1番点数に直結するのは過去問なのかな、と思います。特に千田先生は過去問から95%出す、とおっしゃっていましたし…。ただ範囲は広いので、ミクロが終わったままの雰囲気でもう勉強していると痛い目を見るかもしれません。マクロ追試は本試よりも細かいところを聞いてくるので、難しくなります…。

追試者 23人